

(3) あなたが現在の学生にアドバイスをするとしたら、次のような大学時代の学習や経験をどの程度すすめますか。

総合科学部

- ・サークル活動＝可能な限り体育会系など上下関係を伴うもの
これと社会との接点であるアルバイトは必ず経験して欲しい。
- ・学業を最優先すべきと思います。
- ・後悔しない過ごし方とは何か考え、何かに没頭して下さい。
- ・バイトをして自分でかせいだお金で、留学、あそび、旅行…とにかくいろんなことにチャレンジして経験することが大切でした！
- ・何事も本人の意思次第
- ・自分の意志をもって道を進めば何をするにしても学びがあるため、私から何をおすすめするかは決められません。
- ・学外の人との交流を積極的にすることで人脈も広がり、成長できると思います。社会人になってそういったことがとても重要だと感じます。
- ・できるだけ色々な経験をした方が良い。

文学部

- ・勉強だけできても、人との関わりや仲間との協力の中で得たエピソードがないと、就職は難しいと思います。アルバイトやボランティアなどに積極的に挑戦してください。それで「うまく行かない」「自分は1人の方が向く」と思えばハローワークやキャリアセンターの人など色々な大人に相談する。早くから将来を考えて面接などの準備をすることを勧めます。
- ・様々な世代、立場の相手と、場つなぎのやり取りに留まらない会話や意見交換をすること、そういった機会のために、適した話し言葉や文書での表現を考え実践することが、継続的にできればいいのではないかと思います。
- ・何か興味があることがあれば、積極的にやって

みたりして、自分から外に出て行ってほしいです。その時にしか経験できないこともあるはずなので。

- ・学生のうちにやれること、特にやりたいことはできるだけやっておいた方がいいと思います。
- ・役に立つ立たないという観点では大学の研究を評価できないと思う。
役に立たないものこそが現実には役立っていたりするので、自信をもってやってほしい！
- ・勉学を第一にアルバイト、サークル活動、課外活動などさまざまな経験をされるとよいかと思います。
私はアルバイトや旅行で経験値を積んだように思います。
専門分野の研究や読書をもう少ししておけばよかったと卒業してから思います。
- ・プレゼン能力は特に磨いた方が良いと思います。社会人として、必ず必要となる場面が誰にでもあるからです。
- ・語学や留学は、もし、卒業後の進路で外国語を使わないのであれば、語学として役にはたたなくても、価値観を広げるという面ではいいと思う。今後変化していく社会の中に対応するためにも変化に気付く力、対応する力、発信していく力を身につけたらいい。学生時代に何かのうちこんだ経験ややりとげた経験は人生の財産になるので、なにか、がむしゃらに取り組んでみてほしい。
- ・実務的な能力や資格は就職してからも身につけられます。しかし、自分の人生を決める考え方や価値感や学生うちに多角的に学び、経験し、自分と向き合わねば、分からない、修正できないものだと思います。
自由な時間の多い学生時代のうちに、今自分がどういう考え方をするのかしっかり見極めておいてください。自分が一生つき合っていくのは自分だけです。

卒業生から後輩に伝えたいこと

教育学部

- ・海外留学しとけばよかったと何度も思いました。
- ・濃い日々をお過ごし下さい。応援しています。
- ・何事も全力で取り組むことが大切だと思います。
- ・教員のボランティアよりも大学時代にしかできないことを思いきりやるのがよいと思っています。(海外旅行や長期ボランティア、部活動など) また、人間関係は、今でも私にとって大切なつながりになっています。浅く広くではなく、せまくてもいいので、深い人間関係を築いていくことが大切だと思います。
- ・語学は重要。
- ・しっかり大学の設備を利用したら良いと思います。
自分から行動する気持ちがないと、大学に行っても成果が得られないかもしれません。
- ・結局は楽しむだけでなく自分が何かを得ようと思えるかどうか。バイトも部活も留学もやるだけなのか、頑張ろうとするのか。主体性を育むのも結局は自分だと思う。
- ・「ゼロ秒思考」という本がオススメです。
- ・学部(学年)の早い段階でインターンシップに参加しよう! 社会を知ろう! 仕事を知ろう!
- ・大学生のときにしかできないことをしてください。(長期休暇を利用して)
- ・実務的な能力は社会で自然と身につくはずですので、大学でしかできない経験(色々な人と積極的に関わる、旅行に行くなど)を優先すべきかと思います。
- ・時間の使い方を工夫することで様々な経験ができると思う。アルバイトをすることで社会とつながることも必要。そのお金を生かして、“友人との旅行や趣味をたのしむことのできる時期となる”。それが仕事をする上での楽しみにもつながると思う。
- ・大学に何を求めるかによりますが、多様な人間が集まるのが大学の良いところだと思います。人脈を築いて生かしてほしいと思います。
- ・広い視野をもち、自分の興味を広げてほしい。アルバイトだけ、サークルだけになるのはもったいないと思う。
- ・すべて全力で取り組むのは難しい。「バランス」が一番大切だと思う。
- ・学びと遊びのバランスが重要です。一生の思い出を作り、悔いのないように過ごしてください。
- ・映画や本、音楽、アニメーションなどにたくさん触れてほしい。
- ・実学的なものはすぐ身に付くがすぐ忘れることも多い。じっくり時間をかけて探求して様々な理論や知識を身に付けるべき。作文・プレゼン・パソコンなどは大人になってでもすぐに身に付くので、大学時代だからこそやるべきことを考えて欲しい。
- ・学生時代の友人はその後支えとなるので、サークル、学部、アルバイトなど人との交流を大切にされた方がよい。
AIとはちがう人の強みを大切に。
- ・(教育一類という実務にそった課●にいたからこそ)アカデミックな視点をわすれないで学んでほしいと思います。
- ・いろんな就職の可能性を考え、様々な分野(サークル、アルバイト、ボランティア含む)にチャレンジしてほしい。
- ・友達とたくさん遊ぶこと。
様々な経験をすること。(アルバイト、サークル、留学、ボランティアなど)
- ・あんなにたくさん時間があることは学生時代しかないのでは、自分が夢中になれることをしてほしい。その中で、学問をじっくりする、アカデミックに物事を考えることができる時間と環境は大学が一番整っているのでは、その経験を是非してほしい。
- ・最近は大學生も忙しいと聞いていますが、今できることを全力で取り組めるのが学生時代です。社会人になったら様々なことを同時にこなさな

卒業生から後輩に伝えたいこと

ければ、リタイアさせられます。そういう意味で、バイトや遊び、授業など1つ中心に取り組むことを決め、やりきればきっと役に立つと思います。

- ・いろいろな活動に興味を持って人と触れ合う中で、いろいろな人のタイプを知って、交わるスキルを身につければ、社会に出てからとても役立つと思います。
- ・振り返ると大学生活の1日1日は貴重なものだったので、やりたいこと、挑戦してみたいことはしっかりやっておいた方が良いでしょう。
- ・エクセルをもっと効果的に使えるよう勉強する。
- ・発達支援・特別支援についてよく学んでおかないと、学級経営が行き詰まる。教科だけでなく、児童理解についても学んでおいてほしい。
- ・部活動をオススメします。
- ・広大で学んでいる知識は間違いなく、教育界の最先端です。一方で、学生のみなさんには現場で必要な知識や技能が見えにくいと思います。だからこそ、ボランティアで現場に携ったり、アルバイトで社会勉強をしたりして、いま学んでいるものの中から、本当に自分に役立つものを見つけて下さい。大切なのは、確かな目をもつことです。
- ・遊びまくった方がいいと思うけれど、それなりに勉強もした方がいいと思う。
- ・時間を無駄にしないことが大切だと思います！
- ・アルバイトばかりして授業がおそろかになって留年した友人がいた。そうならないようにした方がよいと思います。
- ・政治に無関心な若者が多すぎます。特に出身地の地方の選挙に行かなさすぎます。住民票をうつしていないので仕方ないとは思いますが、若者とりわけ女性にとって参政権はあたりまえのものではなかった時代もありましたし、そういう意識付けを授業の中で行うべきだと思います。ただし、あくまで中立的に…。(特定の政党につ

いてとやかく言うのではなく、の意)

- ・真面目に楽しむことが大切。友達を大切に。

法学部

- ・学費は自身で払い、それに見合う学生生活か考え自身に必要なものか判断しよう。
- ・広島大学は学術的にはもちろんですが、地域に開かれた学びにふさわしい環境だと思いますので、所属学部にとらわれることなく、広い視野を持って4年間を過ごしてほしいと思います。
- ・若くて時間があるうちに、何にでも挑戦してみること。
- ・何か一つ武器にできる物事に徹底的に打ちこむ。
- ・修得に時間のかかる語学や留学は、学生時代に行うことで一生の武器となる。逆にプレゼン等のスキル系は、社会人では誰でも身につくものであり、優先度は低い。
- ・社会に出て役立つ知識も学生時代に習得することは当然ですが人間力をしっかりと養っておいた方が今の時代いいと思います。
- ・様々なことへ挑戦し、できることは全てやってください。
- ・早めに目標を作り、なりたい自分目指して充実した学生生活を送って欲しい。
- ・海外留学をすればよかったと後悔しているので、視野を広げるためにも短期でも経験しておく方がいいと考える。
- ・ビジネス面に於いても国際社会で生き抜いて行く為にいろんな経験を積んで欲しい。
- ・一生の友達を作ってください。よく遊び、よく学べ！！！！

経済学部

- ・社会人になって習得できることよりも学生時代にしかできないことや、人脈作り(学生同士)を大切にしてほしい。
- ・どんな物事もいつかは役に立つので、迷ったら

卒業生から後輩に伝えたいこと

とりあえずやってみてほしい。

- ・専門的な知識よりも、社会に出てから必要となる能力（プレゼン技術、PC知識、語学、文章作成能力、教養）を今のうちから身に付けておくと良いと思います。
- ・インターンは、形だけでなく、「社員」として働くものを。
留学も「1年間」のように本気のものである。
PCはプログラミングだけでなく体系的に全てを学習。
交遊は非常に重要です。
- ・ゼミでより深い学習をしていたら良かったと思います。
- ・就職は新卒時、じっくり考えた方が良い。
- ・外国人に神道・仏教について聞かれたので、自分の宗教ぐらいいは学んどいた方がいい。
社会人になって、ずっと勉強してきた人とそうでない人との差がハッキリ出てきているので、少なくとも高校レベルの教養は持っておいた方がいい。
「学べる人」と一緒に居て成長させてもらうべきだと思う。
言葉を大切に！！
- ・大学の近くに下宿している学生が多かったので楽しかったが、社会に出て様々な年代の人と接するようになり、もっといろいろなコミュニティに参加しておけばよかったと思った。
- ・年々、アカデミックな事をやっておく意義が分かるようになってきた。(当時はそれ程実感無し...)
何かに時間と労力を偏重させるのではなく、バイトも人付き合いも学問の内容も幅広くやっておいた方が良い。
何も熱中することがない人は特に。
- ・学生時代の友人とは10年以上交遊が続くこともあるため、仲の良い友人が出来ると良いです。

理学部

- ・教養科目については、それぞれの授業に難易度のバラつきはあるが、少しでも興味があるものは進んで受講した方が良いと思います。専門科目についても、今後の進路に関係がないとしても、教養として真剣に取り組んでいただきたいと思います。友人とのかかわりや、アルバイト等の社会勉強ができる貴重な時間なので、在学中の期間を大切に今後糧にさせていただけると幸いです。
- ・大学でモラトリアムする必要はないと思う。自分になりたいものになるために努力する場、自分の努力や行動しだいで何でもできるのが大学で、そのための場であるべきであると思う。
- ・大学は多大なサポートを受けながら学習できるステキな所です。自分の興味に対して積極的に色々なサポートを利用して行って下さい。
- ・日々自分が充実して過ごせればそれが将来の何かしらの役に立つと思う。ただ、学費を親に払ってもらってる以上、大学の授業の勉強をしっかりとやるのは義務だと思う。特別これをおこなうものはないが、2カ月の休暇は非常に貴重なので有意義に使ってほしい。
- ・文章能力、説明力、英語力どれかをのばすべき！！
- ・自己の向上心だけで大学生活を健全に送ることは、ほぼ不可能だと思うので、良い友人、仲間をつくり、良い環境を整えることが自己の充実に繋がり、健全な生活態度を保持できる方法だと思う。

医学部

- ・学生時代にしかつくれない友達や人とのつながりは多いにあると思う。

歯学部

- ・サークルはコネクション作りとして、やった方が良い。

卒業生から後輩に伝えたいこと

薬学部

- ・気の合う友人を見つけることも、できるだけ多くの経験をすることも、大きな集団の中で行動してみることも、卒業後に活きると思います。

工学部

- ・英語
- ・可能なら中国語の勉強
- ・専門の勉強
- ・友人と遊ぶこと（一生の友人をつくる）
- ・読書
- ・資格取得
まとまった時間をとれるのは今しかない。
- ・社会にでるとプレゼンテーション能力は非常に必要となるため学生のときに身につけておいた方がよい。
- ・幅広く、様々な経験をすべき
- ・学生時代の友人とのつながりは大切だと実感しているので、現在の学生には、つながりを持つことをオススメしたい。
- ・将来を考えた資格の取得や、語学の習得を心がけて欲しい。
又、友人は卒業後も大変貴重な存在なので、大切にしたい。
- ・大学内外の人とのコミュニケーションは大事。
インターンやボランティアに無理に参加せずとも SNS 等を利用してカジュアルなコミュニケーションをとるのもあり。
- ・専門分野を極めるより、幅広い知識・教養を身につけて、多角的な考え方ができるようになってほしい。社会人になってからは時間がないので。
- ・企業で働くと、大学で学んだ専門的な知識よりもプレゼン能力やコミュニケーション能力、文章力などの方が求められる。そういう能力を高める機会が大学にもっとあれば良かったと今に

なってしまう。

- ・PCについて、word、excel、パワーポイントについて一通り程度は必須。
- ・特にこれから英語を話す、書く機会が増えるので、今のうちからやっていると損はないです。むしろやって下さい。
- ・PC技術はどの分野の仕事でも必要である為
- ・海外留学に行っておくべきだったと思うので、アルバイトやサークルばかりでなく、外に出ることを意識した方が良いと思います。
- ・卒業後にどう生きたいかなどキャリアを考える機会をもっと増やせば、より卒業後をイメージ出来、役立つと思います。
- ・語学の習得は社会で必須となる為、早い内が楽になる。
- ・相手に伝わる説明（プレゼン能力）はどの会社でも必要。
対人関係はしっかりできる人間になってほしい。
- ・とにかく色々経験することが大事だと思います。
- ・“何事も目標・目的を持ち、計画を立てる事”が大事だと社会人になって感じました。
- ・英語はやっておいて損は絶対ないので、speaking を身につける事をおすすめします。
- ・人とのつながりはとても大切。
それが日本人／外人どちらでも。

生物生産学部

- ・アルバイト、サークル、交遊など、人と関わる事が多ければ、多いほど良いと思う。
- ・自分のためにつかえるまとまった時間があるのは学生のうちだけです。バイトばかりに時間を費やすのはもったいないです。（バイトの経験もとても大切！）
- ・大学生活を勉強だけで終わらせるのはもったいない。
サークルやアルバイト、留学などいろいろなことに挑戦して下さい。